

長崎医療技術専門学校 3つのポリシー

	理学療法学科	作業療法学科
建学の精神	<p>「誠実勤勉 明朗細心 敬愛謙譲」を校是とし、</p> <p>①人間性の確立を目指し、人間性の涵養と徳性の啓培と実学を重んじる専門的実務教育を目指し、医療人としての総合力を育成する。</p> <p>②共生社会の中核となる人材の育成を目指し、差別のない社会の構成員を育成する。</p> <p>③社会の変化に対応する教養人の育成を目指し、幅広い教養と総合的な判断力を育成する。</p>	
学校教育目標	<p>①医療人であると同時に社会人としての人間形成を目指す。</p> <p>②患者・障害者の方々に信頼される人材を育成する。</p> <p>③場のニーズに応えられる知識と技術をもった優れた専門職を育成する。</p>	
重点努力目標 (5ヶ年計画)	<p>①場の規範に沿った行動が出来る協調性を育成する。</p> <p>②常に向学心を持ち、日々学習を怠らない習慣を育成する。</p> <p>③自分の考えをしっかりと持ち、わかりやすく説明できる能力を育成する。</p>	<p>①人に興味を持ち、病や障がい、苦しむ人々に奉仕する精神を有する医療人を育成する。</p> <p>②自己の気付きや周囲への配慮ができ、自ら考え行動できる力を育成する。</p> <p>③日々学習を怠らない習慣を身につけ、旺盛な向学心を育成する。</p>
アドミッション ポリシー	<p>①心身ともに健康な人</p> <p>②人に優しい思いやりのある人</p> <p>③周囲の意見をしっかりと聴くことができる柔軟性のある人</p>	<p>①人との関わりを楽しめる人</p> <p>②学ぶ姿勢のある人</p> <p>③他者の話を聴くことができ、想いを汲み取れる人</p> <p>④自ら考えて行動できる人</p> <p>⑤対象者の生活をイメージできる人</p>
カリキュラム ポリシー	<p>①人を理解し、思いやりのある職業人になるために必要な一般常識や教養を学ぶ科目を設ける。</p> <p>②将来、医療人であると同時に、社会人としての資質を高めるために視点をおいた表現力やコミュニケーション能力を向上させる科目を設ける。</p> <p>③治療に必要な身体の構造や機能を学ぶために、解剖学、生理学などの基礎的科目、さらに運動器疾患、中枢神経疾患などの専門的科目を設ける。</p> <p>④理学療法を実施するために必要な評価法に関する知識や技術の習得ができる科目を設ける。</p> <p>⑤理学療法を実施するために、より実践的な知識や技術の習得ができる専門的科目を設ける。</p> <p>⑥学生間の連携や学生と教員の連携、学生と地域の連携や協働を学ぶ臨床参加型の臨床実習を設ける。</p>	<p>①人を理解し、関わり、チームの一員として働くために求められる知識や能力を身に付けるための基礎科目を設ける。</p> <p>②作業療法の実践に必要なとされる人体の構造と心身機能、疾病や障がいの基礎知識を学ぶ基礎科目を設ける。</p> <p>③作業療法の知識や技術を習得し実践するための専門科目を設ける。</p> <p>④学内の学習と併行して実際の臨床場面の見学や体験の場を1年次より設ける。</p> <p>⑤作業療法の実際や作業療法士の業務、チームの連携や協働を学ぶ臨床参加型の臨床実習を設ける。</p> <p>⑥作業療法の国際基準である世界作業療法士連盟の認定を満たす教育課程を設ける。</p>

<p>ディプロマ</p>	<p>①医療人としての倫理観に従った行動をとることができる。</p>	<p>① 医療人としての自覚を持ち、責任ある行動をとることができる。</p>
<p>ポリシー</p>	<p>②理学療法士としての基本的な知識・技術を対象者に提供することができる。</p> <p>③周囲のスタッフ、対象者と良好な関係を築くことができ、相手の立場に立った医療サービスを提供できる。</p> <p>④医学の発展に関心を持ち、日々更新される新たな知識・技術の習得に努めることができる。</p>	<p>② 他職種の役割を理解し、チームの中で連携をとることができる。</p> <p>③ 専門的な立場で自らの意見を持ち、他者へ発信することができる。</p> <p>④ 対象者から信頼される人材であり続けられるために自己研鑽を継続することができる。</p>